



学校だより

めざす学校像＜安心して過ごせる学校＞『毎日が楽しく、明日が待たれる学校』

鈴鹿市立加佐登小学校
電話 059-378-0063
FAX 共用 059-378-0006
<https://www.edu.city.suzuka.mie.jp/eskasado/>

加小っ子 だより

令和8年9月28日 No.15

9月11日(金) 5年生 弁護士によるいじめ予防授業

この日の5・6限目、いじめの未然防止や児童の人権意識の育成を目指すことを趣旨とした、三重弁護士会子どもの権利委員会の弁護士によるいじめ防止授業が行われました。

- ・相手が嫌な気持ちになったかどうかで、いじめか否か判断されること。
- ・過去に起きた実際のいじめ自死事案を題材として使用し、いじめが人権侵害であり 絶対に許される行為ではないこと。
- ・「なぜいじめは絶対にしてはいけないのか」、「いじめが酷くなるとうなるか」、「いじめる側といじめられる側の感じ方の違い」、「いじめを止めるために一人ひとりができること」

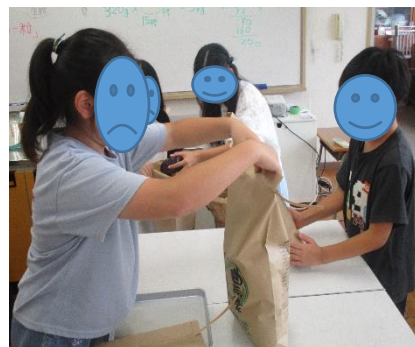
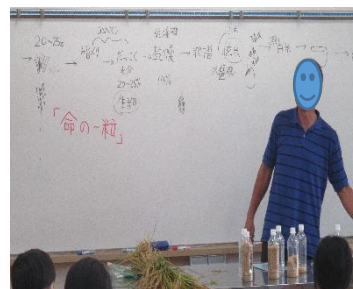


を伝えていただき、一緒に考えていきました。みんな真剣に聞き入り、社会生活のきまりや法律等を進んで守る遵法の精神を学び始めるこの時期に、社会規範の面からいじめがいけないことや、社会では法律やルールに基づいて責任を負わなければならないこと等を学ぶ姿が見られました。

9月14日(月) 5年生 新米の袋入れ作業

加佐登地区まちづくり協議会の青少年育成部の皆様にお世話になり、加佐登町の島田様の田んぼをお借りして、今年度も田植え体験をさせていただきました。

6月に除草作業体験を行い、稲刈り作業を9月2日(木)に行う予定でしたが、あいにくの雨で中止となり、稲刈り及び精米をしていただき、事前に学校へ届けてくださいました。この日は、家庭科室で袋詰め作業を行いました。島田様からは、この体験を通じて、食の恵みや米一粒の大切さ「命の一粒」を学び、感謝の気持ちをもって食べてほしいとのお話をいただきました。持ち帰った新米、美味しくいただきましたか？



9月16日(水) 5 年生 郷土教育授業

本年度、鈴鹿市の歴史や文化に親しみ、理解を深めることで、ふるさと鈴鹿市に対する愛着と誇りを育むことをねらいとして、小学3年生から中学3年生を対象にした郷土教育の推進に取り組んでいます。小学3年生で佐々木信綱、小学4年生は前川定五郎、小学5年生は大黒屋光太夫、小学6年生は伊勢国府・伊勢国分寺、中学1年生は伊勢型紙、中学2年生は鈴鹿茶、中学3年生は地域の祭りを題材に、各校で取り組んでいます。

この日、「大黒屋光太夫の生き方について学び、やり抜くために大切なことを考える。」「大黒屋光太夫の手紙や功績から鈴鹿市との繋がりを考える。」の内容で授業が行われました。

Chromebook を用いて、考えたことを入力したり、他と交流したりする中で、大黒屋光太夫についての理解を深めました。



9月16日(水) 4 年生ラグビーキャラバン出前授業

ラグビー体験を通じて、こどもたちが身体を動かす楽しさを実感し、仲間と協力することの大切さを学ぶきっかけとなることを目的に、地域のこどもたちを対象とした女子ラグビーチーム PEARLS による出前授業(ラグビーキャラバン)が本校体育館で行なわれました。

まず準備運動を行い、ラグビーボールに触れて形や大きさを確認し、PEARLS 所属選手のアドバイスを受けて、ボールパスやトライ体験、タグ取り鬼ごっこ等を行いました。投げたり、キャッチしたり、ボールを持って走ったりして、ラグビーの魅力を感じていました。



9月17日(木) 地震・火災想定避難訓練

この日午前、地震・火災を想定した避難訓練を実施しました。

当初は9月4日(金)実施予定でしたが、今年の9月は毎日のように雨の日が多く、晴れる日を待って訓練を実施しました。

10時00分緊急地震速報が流れ、一次避難として、素早く机の下にもぐり、机の脚を持って、頭を守る姿勢を取りました。

二次避難では、防災頭巾をかぶり、「お(押さない)・は(走らない)・し(しゃべらない)・も(戻らない)」を守り、教職員の誘導で、避難経路を通り、避難場所の運動場へ避難しました。避難開始から集合完了まで、4分18秒(前回4分17秒)でした。

今後も定期的に防災・減災学習や避難訓練を行い、早い時間での避難完了、防災・減災意識を高め、日頃からの備えを行います。

